



学校だより ウルムス

平成30年6月29日

7月号

横浜市立釜利谷南小学校

～友達を思いやり、友達とひびき合う心～

学校ホームページ <http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/kamariyaminami/>

校長 田中さくら

みんな守られています。



学校長 田中さくら

梅雨の晴れ間にプール学習水泳指導がスタートし、太陽の眩しい季節がやってきました。職員室前には、プール開きで代表児童に手渡した大きな**安全の鍵**がかけられています。1年生は初めての大きいプールで、楽しく安全に、6年生は、小学校最後のプールで、自分のめあてに向かって、少しでも自分の泳力を伸ばそうとプール学習に取り組んでほしいと思います。6月14日の放課後には、金沢消防署の消防士さんが4名も来校し、教職員への救急救命法の指導がありました。先生たちは、人工呼吸法やAEDを使った心肺蘇生法等、有事の際に、子ども達の命を守るために、真剣に研修に取り組んでいました。

6月26日には、**スクールゾーン対策協議会**が行われました。PTAの地区代表の方々が、要望書の作成や司会進行等しっかり準備を進めてくださり、町内会長さん始め、地域の方、警察の方、土木事務所の方、区役所の方も出席いただき、子ども達の安全な登下校のために、通学路の危険な場所の確認や子ども達も大人も交通ルールを守ること、防犯意識を高めることの必要性も話され、活発な意見交換や改善策の検討がされました。ありがとうございました。

安心できるしあわせの黄色いベスト

6月18日には、校内レンジャーの方々の紹介集会が行われました。校内レンジャーとは、授業中に不審者進入時対応のため、校内を巡回してくださる地域の方々や保護者の方々です。



他にも登校時の道路横断の安全を関東学院大学のラグビー部の学生さんと一緒に、朝早くから通学路で見守ってくださる登校見守り隊の地域の方々、夜8時頃から学区の安全のためにパトロールしてくださる校外パトロールの地域の方々がいらして、皆さん黄色いベストをきてくださっています。子ども達も教職員も黄色いベストを見ると安心します。ありがとうございます。



6年生ありがとう！

先日6年生の男の子4人（大貫さん、渡邊さん、黒坂さん、矢代さん）が、校長先生に話がありますと校長室へ訪ねてきました。休み時間に、1年生が一輪車や竹馬で遊んだ後、上手に片付けられていないから、いつも僕たちが片付けています。また、体育倉庫の中で遊んでいたりバットを使おうとしたりして危ないので、注意もしています。とのこと、まだ1年生は学校のきまりがよくわからないと思うので、朝の時間に1年生の教室に呼びかけに行ったり、ポスターを作って廊下に貼ったりしてもいいですか？と聞きに来てくれました。4人は体育委員会でもないのですが、1年生のことを心配し、安全で楽しく休み時間を過ごせるようにと、自分たちの休み時間を使っているいろいろな考えてくれています。とてもうれしく頼もしいことです。ありがとう！そしてこれからもよろしく願いしますと伝えました。

生き物いっぱい！

学校の飼育小屋には、もこもこのかわいいウサギが2羽いて、飼育委員の児童が毎日世話をしてくれています。他にも毎日のように、池で、校庭で見つけたと、小魚やクワガタ、チョウチョやカタツムリ等を校長室に見せに来てくれる子がいます。六浦小からもらった校長室の「ヘラクレスオオカブト」に餌のゼリーを寄付してくれた人もいます。ありがとうございました。



(写真提供：5年新聞係 榊原さん)

